

事務事業名	地域とともにある学校づくり推進事業		所属部	教育委員会	所属課	キャリア教育政策課
総合計画体系	政策名	〈IV〉ふるさとを学び育つまち〈教育・文化〉		所属G	キャリア教育政策G	課長名 川西泰恵
	施策名	〈26〉学校教育の充実		担当者名	福島勇樹	電話番号 0854-40-1074 (内線) 2274
	目的・対象	児童・生徒	意図	基礎基本(知・徳・体)の発達を促し、生き抜く力を身につける。		
	基本事業	〈077〉地域力を活かした教育の充実		予算科目	0:150:0:3	大事業名 教育推進事業
目的・対象	児童・生徒	意図	地域の力を活かして学ぶ。			0:510:3:9 中事業名 地域とともにある学校づくり推進事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
① 児童・生徒 ② 学校運営協議会 ③ 地域住民	①ふるさとへの愛着と誇りを持つ ②学校運営等に対する協議の場の活性化が図られる ③地域学校協働活動への参画者が増加する
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (R2 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	「社会に開かれた教育課程の実現」に向け、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度を導入した学校)を基軸に学校と地域の創意工夫による特色ある教育活動(ふるさと教育等)を推進する。 また、地域と学校のつながりづくり、地域学校協働活動の推進を担う地域コーディネーターを配置する。
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
○ふるさと教育の推進 ○『夢』発見プログラムに基づくキャリア教育の推進 ○コーディネーター会、コーディネーター研修等の実施 ○教育委員会職員の校区担当制の実施 ○学校運営協議会の開催	類似・少額化する事務事業を再編・統合した上で、中学校区の実情に応じた学校と地域の創意工夫による特色ある教育活動が展開できる事業設計とした(R2年度)。地域コーディネーターのサポート役として校区担当者を配置した(R3年度)。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア ふるさとが好きな子どもの割合	%		(小6) 89.9(中3) 85.2	(小6) 89.7(中3) 77.6	(小6)90.0(中3) 85.0
イ 学校運営に地域の声が生かされていると感じる委員の割合	%		-	-	70.0
ウ 地域学校協働活動に参画した地域住民の数(延べ)	人		17,779	15,001	17,000
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
報酬 578千円(運営協議会委員)	財源内訳	国庫支出金	千円					
報償費10,387千円(地域CN謝金ほか)		県支出金	千円			7,025	7,787	7,550
旅費 33千円(地域CN研修旅)		地方債	千円					
需用費 5,470千円(消耗品費ほか)		その他	千円					
役務費 1,747千円(バス代ほか)		一般財源	千円			5,457	10,794	21,770
使用料及び賃借料 158千円		事業費計	千円		0	12,482	18,581	29,320
備品購入費 208千円								

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	コロナ禍による教育活動への様々な制約もあるなか、本事業の目的/成果指標については、高い水準で維持できている。 『夢』発見プログラム(中学校区版)に基づく、中学校区での小中一貫した特色ある教育活動などの展開も図られている。
② 事業実施するうえでの課題	地域コーディネーターや校区担当者の役割等について、十分に整理ができていない部分がある。 本事業の趣旨や設計について、特に地域自主組織への周知が十分に図れていない部分がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	地域コーディネーターや校区担当者の実態把握に努め、学校や地域の声も踏まえながら、「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」がより一層推進できるような体制構築に向けた改善を続ける。 地域自主組織への個別訪問や学校運営協議会の場などを通じた丁寧な説明・意見交換に努める。